

| | |
|---|---|
| 水和硫黄剤 イオウフロアブル | 取扱メーカー： 日産，日農，一農 原体メーカー： ——— |
| 成分： 硫黄……………52.0% その他 PRTR 該当成分： ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（PRTR・1 種）…3.0% | 性状： 淡黄色水和性粘稠懸濁液体 毒性： 普通物 消防法： —— |

【品目特性】……………

- フロアブルなので接触面が広くなり，高い効果を発揮する。
- 成分が細かく，均一に付着するので作物上の粉末が目立たない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- ビンをよく振ってから使用する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- ボルドー液などのアルカリ性の強い薬剤との混用はさける。但し，かんきつに使用する場合，石灰硫黄合剤との使用直前の混用は可能である。
- 芝のさび病については，多発時に効果が劣ることがあるので注意する。
- 高温時の散布は薬害を生じるおそれがあるので注意する。
- りんごに使用する場合，果実に汚れを生じるおそれがあるので注意する。

●いちごに使用する場合，本圃での出蕾期以降は果実に汚れを生じる場合があるので，注意する。

●日本なし，ぶどうなどには薬害を生じるおそれがあるので，かからないように注意する。

●マシン油乳剤との混用及びマシン油乳剤散布後14日以内の近接散布はさける。

●麦類の赤かび病に使用する場合，多発条件では効果が劣ることがあるので，所定範囲の高濃度（400倍）で使用する。

●適用作物の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●適用外作物（日本なし，ぶどう）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。

【安全対策上の注意】……………

●蚕に対して影響があるので，周辺の桑葉にはかからないようにする。

●共通注意事項6. 街路・公園・堤とう等で使用する場合の注意事項を参照。



【適用と使用方法】

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用時期 (収穫前) | 本剤の 使用回数 | 使用方法 | 硫黄を含む農薬 の総使用回数 |
|--|---------------------|------------|---------------|-------------|-----------------|-------------------|
| か ん き つ | ミカンサビダニ チャノホコリダニ | 400 倍 | — | — | 散布 | — |
| も ネ ク タ リ あ ん う | 黒星病 | 500 倍 | | | | |
| り ん か | | | | | | |
| 野 菜 類 (すいか、かぼちゃ、 トマト、ミニトマト、 ねぎ、わけぎ、あさつき、 いちごを除く) | うどんこ病 | 500～1000 倍 | | | | |
| す い か か ぼ ち や | | 500 倍 | | | | |
| ト マ ト ミ ニ ト マ ト | | 500～1000 倍 | | | | |
| | | 400 倍 | | | | |
| 麦 類 | うどんこ病 | | | | | |
| | 赤かび病 | 400～800 倍 | | | | |
| | 赤さび病 | 400 倍 | | | | |
| ね ぎ わ け ぎ あ さ つ き | うどんこ病 | 500～1000 倍 | | | | |
| | さび病 | 500 倍 | | | | |
| い ち ご | うどんこ病 | 500～1000 倍 | | | | |
| | | 2000 倍 | — | | | |
| べ ば か ぼ ち や (種子) | | 500 倍 | | | | |
| 芝 | さび病 | 300 倍 | 発病初期 | | 1㎡ 当り 1 ℓ 散布 | |